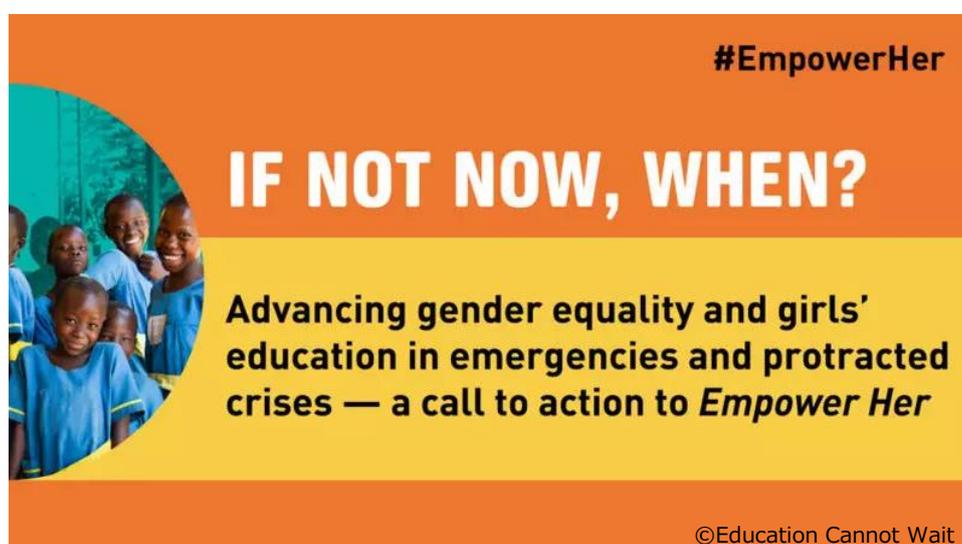


記事掲載：2022 年 4 月

翻訳：2022 年 7 月

アクションの呼びかけ：「Empower Her」 女性と女の子をエンパワーしよう



“今じゃなきゃ、いつ？”

アクションを起こそう～Empower Her（女性と女の子をエンパワーしよう）
緊急時及び長引く危機下での、ジェンダー平等と女子教育を推進するために

スヴェンヤ・シュルツェ・ドイツ連邦経済協力・開発大臣とヤスミン・シェリフ ECW 事務局長の連名で、ECW は「[アクションの呼びかけ-Empower Her-](#)」と題する声明を発表しました。このアクションの呼びかけは今年 4 月に開始されたもので、声明には、危機から最も取り残されている少女と少年のジェンダー平等を推進することが急務であり、その緊急性に光を当て、ジェンダー平等を達成するために、ECW の資金調達をさらに推し進めると明記されています。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、世界的な教育の危機をもたらしました。学校閉鎖が相次ぎ、学校に通っていない子どもたちは 16 億人にのぼりました。その中でも、社会的に排除され差別されている子どもたちや若者たち、特に危機的状況にある少女たちが、最も大きな影響を受けています。現在、推定 2,000 万人の少女たち、特に思春期の少女たちが、学校に戻ることができない可能性があります。さらにこの少女たちは、児童婚、女性器切除、思春期の妊娠、ジェンダーに基づく暴力などのリスクが高まっています。これらのすべてのリスクは、少女たちの安全、ウェルビーイング、潜在能力を最大限に発揮するためのエンパワーメントに壊滅的な影響を与えます。

教育がなければ、少女たちはその潜在能力を十分に発揮することができず、貧困の連鎖を断ち切ることもできません。特に危機から取り残された少女たちが教育を受けることは、新型コロナウイルス感染症からの復興計画や、気候変動の対策、平等で豊かな社会づくりのために欠かせないものです。教育を受ける基本的な権利を確保し、最も周縁化された子どもや若者を守るこそ、「緊急時および長期化する危機下の教育（education in emergencies and protracted crises/EiEPC）」のための国連の国際的な基金である ECW の使命です。

ECW は戦略的パートナーと協力し、包括的でジェンダー平等を重視した、安全で質の高い学習へのアクセスを確保します。つまり、緊急時の教育資金を増やすためのアドボカシーや資金動員を行う際のも最優先事項に、ジェンダー平等を置くということです。また、様々なパートナー、ドナー、国連機関、市民社会団体、地域の女性や少女のグループと密接に協力し、少女、少年、男性、女性の多様なニーズを満たすために、ジェンダー平等をターゲットとした介入に資金を調達し、計画・実施・監視・評価をします。

設立から 5 年、ECW とそのパートナーは、危機下で質の高い学習を実現するために、ジェンダー平等が中心であることを実証してきました。基金の設立以来、ECW が支援するプログラムの 95% は、危機の影響を受けたコミュニティにおいて、少女と少年が平等に教育を受けられるようになるという改善を示しています。さらに、2020 年には少女たちが学校を中退するリスクが高まっていましたが、ECW は新型コロナウイルス感染症対策を通じて 51% の少女たちに支援を届けました。そして、ECW は、国連女子教育イニシアチブ（UNGEI）および緊急時の教育のための機関間ネットワーク（INEE）と共同で、現場の教育関係者のニーズに合わせたリソースパッケージである EiE-GenKit^{※1} を作成しました。

成功への道のりはまだ長いです。ECW の目標である、すべての国の投資において、すべての子どもと若者のジェンダーに配慮した投資を支援するには、官民のドナーから新たな政治的な意思と資金援助を得る必要があります。もしそれが叶えば、私たちは女子教育の世界的な取り組みを引き続き支援することができます。そして、2021 年に英国・コーンウォール G7 サミットで掲げられた目標のように、2026 年までに低・中所得国でさらに 4,000 万人以上の少女を学校に通わせることができ、さらに 2,000 万人以上の 10 歳までの少女が字を読めるようになるでしょう。

各国政府と国際的なドナーは、2030年までに持続可能な開発目標4（SDG4）を達成するために、適材適所で十分な資金を使わなければなりません。

私たちは共に、緊急事態や長期化する危機におけるジェンダーの平等と女子教育を前進させることができます。

いつ取り組むのか？—それは、今なのです。

ヤスミン・シェリフ

教育を後回しにはできない（ECW）基金 事務局長

スヴェンヤ・シュルツェ経済協力開発大臣

ドイツ連邦経済協力・開発大臣

[共同序文の原文はこちら](#)

※ 1 EiE-GenKit : EiE-GenKit は緊急時の教育（Education in Emergency）におけるジェンダー平等に対応するための、教育者が使用できる実用的なツールです。このキットには、優れた実践例や、ジェンダー平等に関する評価シートなどが含まれており、緊急下の教育介入がジェンダー平等に配慮することをサポートします。詳しくはこちら <https://inee.org/resources/eie-genkit>

【翻訳前の記事（英語）】

<https://www.educationcannotwait.org/news-stories/press-releases/call-action-empower-her>